

図書館



通信

豊かな時間を図書館で



デジタル分館

QRコード



令和7年(2025年)

11月号

第534号(第44巻第8号)

目次

- | | |
|----------------|----------------------|
| P1 お知らせ・施設のご案内 | P2 行事のお知らせ・図書館カレンダー |
| P3 工作・展示等のお知らせ | P4 事業報告と寄附のご報告等 |
| P5 職員エッセイ | P6 アーニス分館だより・職員おすすめ本 |
| P7 今月の新着おすすめ本 | P8~P12 新着図書案内 |

編集・発行 登別市立図書館



〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

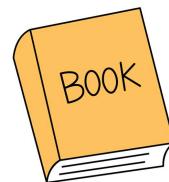
電話(0143)85-4324 FAX(0143)85-4325

E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp



～コピーサービスのご案内～

本館1階ロビーにはコピー機を設置しています。
図書館資料に限り著作権法の範囲内でコピーが出来ます。
用紙サイズに関わらず白黒1枚10円です。(カラー不可)
ご希望に合わせてぜひご利用下さい。



お願い

本館所蔵新聞の一部に破り取りが発生しました。
図書館の資料は市民の共有財産です。
記事が必要な場合はコピー機をご利用下さい。



	本館	アーニス分館	鶴別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鶴別町3-3-4	登別港町1-4-9	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	平日 83-1131 土日祝 50-6602	85-4324
休館日	月曜・祝日・年末年始 毎月最終金曜	木曜・年末年始 毎月最終金曜	年末年始のみ		日曜・月曜 祝日・年末年始
開館時間	10:00~18:00	10:00~20:00	9:00~17:30 (昼休みあり)	9:00~17:30	巡回表のとおり

映画会

※会場は図書館3階会議室です。入場無料、申込は不要です。

11/8(土)15時
こども映画会

「日本の昔ばなし ぶんぶく茶釜 ほか」
(約30分)

◎むかし、むかし、あるところに…。
日本各地に伝わる民話や昔話をいくつか上
映します。

※来月は「トムとジェリー」を上映します。



11/9(日)13時30分
アフタヌーンシアター

「ミラーを拭く男」(117分)

◎定年を間近にひかえたサラリーマンが起こしてしまう思わ
ぬ交通事故をきっかけに、一度はバラバラになった家族がゆ
るやかに再生する様子を描いていく。

※来月は「プロフェッショナル仕事の流儀第4期 きのうの自
分をこえてゆけ 絵本作家 荒井良二の仕事」を上映します。

おはなし会

※会場は①アーニス分館②③図書館1階えほんのへや です。
入場無料、申込は不要です。

①デジタル分館おはなし会(電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ)

日時 11月 1日(土) 14時より ※毎月第1土曜日

②えほんのへやのおはなしかい(絵本や紙芝居の読み聞かせ)

日時 11月 8日(土) 14時より ※毎月第2土曜日

③おはなしほけっと(絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアター)

日時 11月 22日(土) 11時より ※毎月第4土曜日



図書館カレンダー 令和7年(2025年) 11月

日	月	火	水	木	金	土
						1 デジタルお話し会
2	3 文化の日 本館特別開館 ラッキーくじ 引き会	4 祝日振替 本館休館日	5 油絵6人展 ~9日	6 分館休館日	7 分館クリスマス 工作申込開始	8 おはなし会 こども映画会
9 アフタヌーン シアター	10 本館休館日	11 大人も楽しめる 絵本の展示 ~16日	12 大人も楽しめる 絵本と紙芝居	13 分館休館日	14	15
16	17 本館休館日	18 冬のおすすめ絵 本展示~27日	19	20 本館クリスマス 工作申込開始 分館休館日	21	22 おはなしほけっと
23 勤労感謝の日 本館休館日	24 振替休日 本館休館日	25	26	27 分館休館日	28 図書整理日 本館休館日 分館休館日	29 分館クリスマス 工作
30	12/1 本館休館日	12/2	12/3	12/4 分館休館日	12/5	12/6 本館クリスマス 工作 デジタルお話し会

クリスマス工作 「サンタとトナカイのかすなネットをつくろう」

色画用紙やペットボトルの蓋を使ってかすなネットを作ります。

日時 12月6日(土)10時30分～12時

場所 本館3階会議室

対象 年中(4歳)～小学生

(親子またはきょうだい二人で1組)

定員 先着8組

申込 電話または本館1階カウンターにて

受付期間 11月20日(木)10時～12月4日(木)まで



大人も楽しめる絵本と紙芝居

大人のための絵本読書会“絵本を楽しむ会”主催による大人のためのおはなし会を開催します。

日時 11月12日(水)13時30分～

開場 本館3階会議室

入場 無料：申込不要



開催に合わせて本館1階ロビーにて大人も楽しめる絵本の展示も行います。

展示期間 11月11日(火)正午～11月16日(日)17時まで

ロビー展示



『四回目の』油絵6人展～絵が好きになった人たち～

大人二人・中学生一人・小学生三人による油絵の展示を行います。

日時 11月5日(水)正午～11月9日(日)17時まで



冬のおすすめ絵本

読み聞かせボランティア“おはなしぽけっと”的メンバー選書による、
冬におすすめの絵本を展示します。

日時 11月18日(火)正午～11月27日(木)17時まで

インターンシップ受け入れ

9月19日(金)に室蘭東翔高等学校の生徒2名が本館でインターンシップ活動を行いました。

本の貸出返却以外にも、新刊本の受け入れ作業や修理などを体験しました。

本にフィルムコートをかける作業や図書館独自の配架ルールなど、とまどいもあったようですが、利用者との交流など図書館の仕事の一端を感じることが出来たと感想を教えてくれました。



図書館では定期的にインターンシップ・職業体験の受け入れを行っています。

慣れない仕事でお待たせすることもあるかと思いますが、温かく見守っていただけますようよろしくお願ひします。

論語展を開催しました

10月1日(水)~7日(火)の期間、本館1階ロビーにて「論語展」が行われました。
先人が残した知恵や教訓を身近に感じてもらうため、論語に関する資料展示も行いました。
期間中は論語に関する本が多く利用され、論語への関心の高さがうかがえました。



ベビーベットの寄附をいただきました

株式会社カトージ様よりベビーベット・敷き布団の寄附をいただきました。本館1階女子トイレ内の古くなったものと交換しましたので、ぜひご利用下さい。ご寄附ありがとうございました。

本館1階設置の「すくすくあかちゃんルーム」では授乳やおむつ替えが出来ます。
どなたでもご自由にご利用下さい。



アーニス分館 PC が入れ替わります

アーニス分館に設置しているインターネット閲覧用デスクトップ型PCが入れ替わります。
入れ替わりに伴いインターネットでの情報検索専用のPCへ利用方法を変更します。
持ち込みのメディア(CDやDVD)、USBメモリを使用した作業やプリントアウトは利用できません。
ご理解・ご協力いただけますようお願いいたします。

職員エッセイ

アーニス担当 Mitchy Mouse



『備えあれば…』

7月30日、準備万端で迎えるはずだった「夏休みのお楽しみ会」が…当日の朝、津波警報発令と共に中止になり、子供達の喜ぶ顔を思い浮かべながら準備をしてきたので、とても残念でした。▲

津波警報というと東日本大震災の記憶が蘇ります。私の状況が2011年と大きく違うのは、海の直ぐ側にあった我が家が、今は高台にあるという事。この度は、そんな我が家を避難場所として使ってもらい、家族含め10名がリビングで過ごす事になりました。

今年の夏はとにかく暑くて暑くて∞、リビングに辛うじてあった古～いエアコンを、フル稼働しても暑さには勝てませんでした。✿

外はというと、高台を目指しどんどん車が集まり、近所のコンビニは、超満員！

こういう時に備え、食料の備蓄は必須です。10人分は想定外でしたが…

備蓄食料の中から何とか見つけた「ひやむぎ 10人分！」こんなに沢山麺を茹でたのは、高校生の合宿以来です。茹で終わったひやむぎの量を見て「ごちそうさまでした♪」と何故かお腹がいっぱいになりました。

こんな風に思えるのも、我が家が何事も無く済んだから。電気・水道・そしてガスが使えたから。日頃何不便なく、当たり前のように暮らしていますが「もしも、〇〇が使えなかつたら…」そんな日を設けて過ごしてみると、当たり前の日常に感謝できるのかも知れません。

つい先日、防災グッズや段ボールベッドを見る機会があり、どんどん進化しているグッズたちに驚きました。以前は停電時にはランタンや懐中電灯そんなイメージでしたが、私が見たものは素材がビニール製で折り畳め、上部にスイッチが付いた太陽光充電のパネルがあるだけ！一見何なのか分かりません。いざ！出番という時には、上下の持ち手を引っ張るとキューブ型になり、スイッチを押すとすぐ使える優れものでした。✿

段ボールベッドは思った以上に丈夫そうで、大きめの段ボールの中に小さめの段ボールが数個入っていて、小物収納にもなります。このセットを組み合わせてシングルサイズ位のベッドが完成です。段ボールベッド試してみたい…でも、さすがに人前で横たわるのは恥ずかしい。✿

いや！段ボール潰したらどうしよう。✿葛藤の末、座らせて頂きました(笑)

アーニス分館では、防災に関する本がありますので、立ち寄ってどうぞご覧ください！



11月

アーニス分館だより



毎月第1土曜日に開催！

デジタル分館おはなし会

日時 11月1日(土)14時~(30分ほど)

場所 アーニス分館 閲覧室

今月は『てぶくろをかいに』などです。

大きなスクリーンの映像をお楽しみください。



お知らせ

モールでクリスマスツリーをつくろう！

日時 11月29日(土) ①11時~12時 ②14時~15時

場所 アーニス2階 会議室

対象 幼児以上(幼児は保護者同伴でお願いします)

定員 各回5名(一家庭1個)

* * * * *

申込受付 11月7日(金)~ 先着順
分館カウンター、または電話(81-2182)へ



わたしのおすすめ本



一般書担当 キャットウーマン



「ことばは変わるよどこまでも 日本語どんぶらこ」

飯間浩明／著 金井真紀／絵 毎日新聞出版／発行

「かわいい」を「かわちい」、「泣き方」を「ぴえん」などその時代で言葉は変化しています。言葉が変化する背景には、様々な理由が存在します。言葉の変化には社会や文化、そしてコミュニケーションの在り方などが深く関わっているようです。

同じ言葉でも発音や内容にわずかながら違いが生まれ変化しています。この本は言葉が変化する理由や、身近な日本語について解説し、時事的な話題や幅広い日本語のトピックも紹介されています。言葉の変化に疎い私にはとてもわかりやすい一冊です。イラストも可愛らしくほのぼのしていてとても癒されます。



今月のおすすめ本 ~新着図書案内から~

「イラストでわかる高齢者のくらし図鑑」

kei／著

長島 佳歩／著

稻川 利光／医学監修

高齢者とかかわるときに役立つ知識を、「一人暮らし」「高齢夫婦の二人暮らし」「家族と同居」の3つの場面から日常生活を送る上での解決策を解説。

最期まで家でくらす工夫と実例、旅行や外食の叶え方も紹介する。



「ドキュメント クマから逃げのびた人々」

三才ブックス／発行

クマはなぜ、人を襲ってしまうのか。クマに遭ったらどうするか。遭わないためにはどうすればよいか。

クマに襲われたが命は助かった人々の話をもとに、どのように襲われ、どう行動したのかなどを詳しく紹介する。



「まろ丸伊勢参り」

畠中 恵／著

KADOKAWA／発行

両替商の三男坊・九郎の六つになる姪の結に、大坂の大店の跡取りになる養子話が舞い込む。
なぜか伊勢まで結を連れて来て欲しいと言われ、九郎は仔犬のまろ丸をお供に、結を伊勢まで送り届けることに…。



「さらば！ 店長がバカすぎて」

早見 和真／著

角川春樹事務所／発行
カリスマ書店員の谷原京子は、長いスタンプが続いている。ぶつ飛んだ店長や書店を取り巻く厳しい状況と日々闘いながらも、自らの人生と書店の未来を切り開いていこうとするが…。



デジタル分館おすすめ本

「すごいストレッチ」

職場で、家で、学校で、働くあなたの疲れをほぐす

崎田 ミナ／著 田中 千哉／監修

エムディエヌコーポレーション／発行

職場や教室でもできる!

身体が固くても大丈夫!

著者の実体験と多数の読者の選別から生まれた、簡単で気持ちいい「ほんとうに効く」ストレッチ集をマンガで紹介する。



デジタル分館はインターネット環境があれば登別市立図書館の開館状況に限らず、24時間好きなタイミングで利用が出来ます。

詳しくはホームページをご覧いただけ、職員までお尋ねください。

新着図書案内 令和7年11月 No.1

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
0 総記				「皇帝」の世界史	池田 知正
ア	作りたいものがない人のためのPython入門	みやさか しんや		渡来人とは誰か 海を行き交う考古学	高田 貢太
	記者は天国に行けない 反骨のジャーナリズム戦記	清武 英利		“一億特攻”への道 特攻隊員4000人 生と死の記録	大島 隆之
ア	今と未来がわかるデータサイエンス	川村 康文		誰が日本を降伏させたか	千々和 泰明
車	図解まるわかりコンピュータのしくみ	前山 和喜 武井 一巳		●動物たちがみた戦争	渡邊 英徳ほか
	●ただいま装幀中	クラフト・エヴァリング商會		古代エジプトの至宝大図鑑	アン・R. ウィリアムズ
1 哲学・宗教			ア	●大人のひとり旅の始め方	孤独のまちこ
	●思考実験大全	岡本 裕一郎	3 政治・経済・社会・教育		
車	ヤバい実家	はやせ やすひろ クダマツ ヒロシ	登	人と人とのにんまりする話	小澤 俊夫監修
ア	公認心理師になるには	橋口 佐紀子		凍てつく川を越えて逃げる	鈴木 健夫
2 歴史・地理				ウソが勝者となる時代	山崎 雅弘
	描かれた蝦夷地・北海道イメージの500年 地図で読む日本北辺史	濱口 裕介		女たちよ、大志を抱け	飯田 未希
	羽柴秀長 秀吉の天下を支えた弟	柴 裕之	ア	図解でわかる14歳から考えるこれからの働き方	社会応援ネットワーク
	旅の建築フィールドノート術	渡邊 義孝	鷺	イラストでわかる高齢者のくらし図鑑	kei 長島 佳歩
ア	お風呂自慢の宿 2026年度版	舵社	登	あのころ、うちのテレビは白黒だった	平野 恵理子
	刻印 満蒙開拓団、黒川村の女性たち	松原 文枝		●一九八四+四〇ウイグル潜行	西谷 格
	わたしは、この言葉を忘れない 戦後80年	保阪 正康		●日本で唯一犯罪が許される場所	勝丸 円覚
	「戦後」の終焉 80年目の国家論	保阪 正康 白井 聰		スガモプリズン 占領下の「異空間」	内海 愛子
	一冊でわかるオーストラリア史	永野 隆行監修		文化が違えば、心も違う？ 文化心理学の冒険	北山 忍
	●流転の子 新版 最後の皇女・愛新覚羅婧生	本岡 典子	鷺	熟年離婚女性がお金で損をしない本	寺門 美和子
	●最後の山	石川 直樹	鷺	介護職六法 介護現場のモヤモヤに弁護士が答える	中谷 ミホ
ア	旅の記憶	有元 葉子	車	Tシャツの日本史	高畠 鍬名
	ホロコーストを知るための101の質問	マルクス・ロート		田舎の思考を知らずして、地方を語ることなけれ	花房 尚作
	戦争と拓殖の時代 北海道歴史観光	渡辺 浩平		おどろきの「クルド人問題」	石神 賢介
	全員タナカヒロカズ	田中 宏和		関係人口の時代	田中 輝美
	分岐点 「言論の自由」に殉じた朝日新聞もう一人の社主	樋田 毅		和解と平和の森 北海道・朱鞠内に朝鮮人強制労働の歴史を刻む	殿平 善彦
	柳宗悦 美を生きた宗教哲学者	若松 英輔		再雇用という働き方 ミドルシニアのキャリア戦略	坂本 貴志 松尾 茂
	島まみれ帳	ミロコマチコ			

新着図書案内 令和7年11月 No.2

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

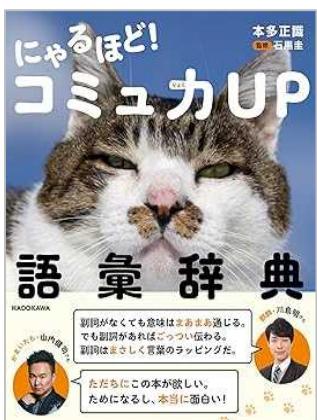
所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
	人はなぜ自分を殺すのか	クリスティアン・リュック		腎臓の教科書	高取 優二
	日本手話がおしえてくれること	樋 阳子 岡 典栄		むくみ解消BOOK	伊藤 剛監修
	新・常識の世界地図	21世紀研究会		アルツハイマー病の一族	ジエニー・エリン・スミス
	洋服の歴史	ヘニー・ハラルド・ハンセン		●疲労学	片野 秀樹
	江戸でバイトやってみた。寛政期編	櫻庭 由紀子	ア	これ1冊でわかる!名医が教えるコレステロールを下げるルールとレシピ	横手 幸太郎監修
鷺	夫と妻の年金これなら損しない!	文響社	ア	こむら返りと手足のつりリセット法	北城 雅照
車	●マンガで解決老人ホームは親不孝?	上大岡 トメ	鷺	甦れ!神の鳥ライチョウ	中村 浩志
車	親の習慣100	親野 智可等	鷺	町医者2.0	鹿野 耕太
	自己決定の落とし穴	石田 光規	車	がんが気になったら読む本	佐谷 秀行
	●感じる人びと	二宮 敦人	登	自律神経の整え方見るだけノート	小林 弘幸監修
	葬儀から壊れていく家族	橋 さつき		●食って、出して、死ぬ	ジョー・ローマン
	だれでも防災 決定版	鍵屋 一監修		クリオネのはなし Clioneology	高橋 邦夫ほか
	相談するってむずかしい	青山 ゆみこ		Earth Drop 北海道のオサムシ図鑑	高橋 怜央 堀 繁久
	おひとりさま時代の死に方	井上 治代		医師が教える温泉の教科書 日帰り でも「湯治」はできる!疲労回復の極意18	早坂 信哉
	葬祭ジャーニー	アニタ・イサルスカ	ア	「発達ユニークな子」が思っていること	精神科医さわ
4 自然科学・医学			車	がんばらない透析食	井上 啓子監修
車	更年期の不調の原因は栄養不足が9割	梶 尚志	鷺	バイバイ!噛み爪 親子で始めるネイル・キッズセラピー	はない かなこ
	今すぐ人に出したくなるおもしろ算数クイズ	横山 明日希 沼 倫加		子供の科學完全読本 高度経済成長期編	小飼 弾
	ゆれる時代の生命倫理	小林 亜津子		小説みたいに楽しく読める生化学講義	吉村 成弘
	読むと「全自動」で健康になるすごい本	奥中 伸		今すぐ見つけに行きたくなるヤドカリ探索図鑑	でんか
	腰部脊柱管狭窄症	銅治 英雄		大人の愛着障害 人生を縛る心の傷	高橋 和巳
車	ドキュメントクマから逃げのびた人々	三才ブックス	ア	10代から考えるこころの健康	笠井 清登
車	食欲の攻略書	アンドリュー・ジェンキンソン	車	変形性膝関節症の治し方がよくわかる本	渡邊 敏文 膝関節専門チーム
車	食物アレルギーのすべてがわかる本 新版	海老澤 元宏監修		質量はなぜ存在するのか	橋本 省二
	超巨大噴火と生命進化	佐野 貴司		カラー図解アメリカ版大学地球科学の教科書 固体地球編 上・下	J. グロツィンガー
	空飛ぶ微生物	牧 輝弥			
	『種の起源』を読んだふりができる本	更科 功			
	●イカの恋、タコの愛	佐藤 成祥			



新着図書案内 令和7年11月 No.3

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
5 技術・工業・家事			7 芸術・スポーツ		
鷺	かぎ針だけでこんなに編める！ソックス＆ルームシューズ 新装版	クロッセソックスプロジェクト		運慶講義	山本 勉
	あなたの街の上下水道が危ない！	橋本 淳司		或る日のタンチョウ	梨木 寛
	ポータブル電源アウトドア活用パーフェクトガイド	BE-PAL編集部		初心者でも曲が作れるコードの読み方使い方	進藤 克己
	●図解紙片づけ	石阪 京子		●戦下の歌舞伎巡業記	岡崎 成美
ア	ザ・シェフ三國の究極家庭おかげ	三國 清三	車	シニアのための筋トレ学	石井 直方
ア	果物を楽しむフランス菓子と保存食	下園 昌江		あなたにもきっと描ける水墨画	荒井 克典
鷺	自分の好きな形に作れるバッグの本	ブティック社		昭和百年への鎮魂 江成常夫のレンズがとらえた戦争	伊藤 俊治
ア	すぐに作れる！まっすぐ縫いでかんたん服			師匠はつらいよ 2 藤井聰太とライバルたち	杉本 昌隆
	最新日本酒の科学 水・米・麹の伝統の技	和田 美代子		●47都道府県・美術の偉人百科	森岡 浩
ア	20Pants 一生はき続けたいシンプルな大人パンツの作り方	加藤 容子		●「お静かに！」の誕生	今村 信隆
ア	決定版アイラップBESTレシピ	mako		もっと知りたい日本の染織	小山 弓弦葉
鷺	お豆腐、今日はどう食べる？	石原 洋子	8 言語		
	高く売れるものだけ作るドイツ人、いいものを安く売ってしまう日本人	岩本 晃一	鷺	会話の0.2秒を言語学する	水野 太貴
ア	行った気になる！すごい名城	小和田 哲男監修	登	にゃるほど！コミュ力UP語彙辞典	本多 正識
ア	おうち天才ごはん	丹羽家ごはん	車	●200字からの伝わる文章料理法	真田 正明
ア	スーパーの食材で作る世界の卵料理	青木 敦子	「にゃるほど！コミュ力UP語彙辞典」 本多 正識／著 石黒 圭／監修 KADOKAWA／発行		
車	日清食品をぶつぶせ	安藤 徳隆 竹居 智久		癒され笑いながら副詞の語彙を増やそう！ コミュニケーションの鍵を握る副詞の言葉を、おもしろかわいい猫の写真と一緒にマッチする キャッチコピー(例文)で紹介する。	
車	かわいいかぎ針編みハローキティとなかまたち 新装版	寺西 恵里子			
鷺	●創刊40周年記念特別愛蔵版オレンジページ	オレンジページ			
	原爆誕生 「悪魔の兵器」を求めた科学者たち	鈴木 冬悠人			
車	笠原将弘のまた食べなくなるおそうざい	笠原 将弘			
ア	体にこもった熱を取る薬膳	幸井 俊高監修			
ア	ベビーサイン図鑑	吉中 みちる			
6 産業・商業					
車	多肉植物	長田 研			
車	よくわかるきのこ大図鑑 改訂版	小宮山 勝司			
	レアベジ 育てないと食べられない激レア野菜	藤田 智監修			

新着図書案内 令和7年11月 No.4

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
913 日本の小説					●白魔の檻 They were gone 山口 未桜
車	七人の記者	一本木 透		我孫子武丸犯人当て全集 我孫子 武丸	
鷺	英雄の輪 ERO's ISLAND Another Story	真藤 順丈	車	サムライ漂海記 天野 純希	
車	天馬の子	高瀬 乃一	車	●リクと暮らせば レンタル番犬物語 大崎 梢	
鷺	●殺し屋の営業術	野宮 有	車	HIPS 機械仕掛けの箱舟 岡崎 琢磨	
車	右から二番目の星へ	水庭 れん	登	●あなたが僕の父 小野寺 史宜	
	産医お信なぞとき帖 2 子宝いぬ	和田 はつ子	車	●ひきこもり家族 染井 為人	
鷺	サバイブ!	岩井 圭也	鷺	●激しく煌めく短い命 綿矢 りさ	
	追憶の鑑定人		鷺	部屋には葦が生えている 新馬場 新	
● 佐伯警部の推理 道警・函館方面本部	佐々木 譲			最後のあいさつ 阿津川 辰海	
	モンテスキューノート アガタ 2	首藤 瓜於		森栄莞爾と十二人の父を知らない子供たち 逸木 裕	
●	さらば! 店長がバカすぎて	早見 和真		●鎌倉茶藝館 伊吹 有喜	
	梧桐に眠る	澤田 瞳子		●百年の時効 伏尾 美紀	
	鳥たちの横切る空 辻邦生短篇選集Ombre	辻 邦生		イノセンス 誉田 哲也	
	処方箋のないクリニック 3 セカンドオピニオン	仙川 環		●9月1日の朝へ 椰月 美智子	
車	竹田城忠義 (北近江合戦心得 6)	井原 忠政		鳥衣の華 3 白川 紺子	
車	夫婦道中(うつけ屋敷の旗本大家 3)			ミステリなカフェ 午後3時の謎解きアンソロジー 大崎 梢ほか	
車	政変問答(うつけ屋敷の旗本大家 4)			パパたちの肖像 外山 薫ほか	
鷺	アザミ	綾木 朱美	ア	その血は瞳に映らない 天祢 涼	
車	信念の経営者・小原鐵五郎	江上 剛	鷺	天空遊園地まほろば 浜口 倫太郎	
登	永遠猫の祝福	清水 晴木	鷺	花咲く街の少女たち 青波 杏	
車	●まろ丸伊勢参り	畠中 恵	車	明日の幽靈は踊らない (怪異名所巡り 13) 赤川 次郎	
車	されどめぐる季節のなかで	はらだ みづき		●イン・ザ・メガチャーチ 朝井 リョウ	
鷺	虚池空白の自由律な事件簿	森 晶麿	車	●今日未明 辻堂 ゆめ	
	つないだ手 沢田美喜物語	植松 三十里	車	みんなで決めた真実 似鳥 鶏	
	大日の使徒	川越 宗一	車	●飛博 楠 周平	
	ブレイクダウン	砂川 文次	車	●一橋桐子(79)の相談日記 原田 ひ香	
	●春の星と一緒に	藤岡 陽子	車	イクサガミ 神 今村 翔吾	

新着図書案内 令和7年11月 No.5

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
913 日本の小説			9 その他の文学		
車	おでかけ料理人 4 小豆の甘酒は魔法のひとさじ	中島 久枝		悲しき虎	ネージュ・シンノ
登	#ホラーゲーム実況中	青柳 碧人ほか	車	キリンが文学を聞いたら	読売新聞文化部 「本よみうり堂」
	深川青春捕物控 3 黒い血	東 圭一		統制百馬鹿 水島爾保布戦中毒舌集	水島 爾保布
	● 天下の値段 享保のデリバティブ	門井 慶喜		誰でも、みんな知っている これは、アレだな	高橋 源一郎
	誘拐劇場	潮谷 駿		介護未満の父に起きたこと	ジェーン・スー
	暴走正義	下村 敦史		●涙の箱	ハン ガン作
	● 新・教場 2	長岡 弘樹		ラフカディオ・ハーンが愛した妻小泉 セツの生涯	櫻庭 由紀子
	本でした	又吉 直樹 ヨシタケ シンスケ		インテルメツツオ	サリー・ルーニー
	おふうさま	諸田 玲子	鷺	〆切は破り方が9割	カレー沢薰
ア	ふたりの歌川 広重と国芳、そしてお栄	武内 涼		佐伯泰英山脈登頂記	北尾 トロ
車	みきての左甚五郎	白藏 盈太		●ザ・エッセイ万博	万城目 学
9 その他の文学			作家と山		
鷺	シルバー川柳 永久に不滅編	みやざ シルバーネット		真珠湾収容所の捕虜たち	オーテス・ケーリ
車	シルバー川柳 15	全国有料老人 ホーム協会		昭和ノンフィクション名作選	石戸 諭
車	真夜中に吠えたくなつて	椎名 誠		宙の復讐者	エミリー・テッシュ
	童話作家のアイウエオ	藤田 のぼる		激動の時代	マリオ・バルガス =リョサ
	正宗敦夫文集 2 ふぐらにこもりて	正宗 敦夫			
	●スパイダー・ゲーム	ジェフリー・ディーヴァー イザベラ・マルドナード			
鷺	夏井いつきの「凡人俳句」からの脱出	夏井 いつき			
車	きみを愛ちゃん	最果 タヒ			
	怖い話名著88 乱歩、キングからモキュメンタリーまで	朝宮 運河			
	ことばで愛し、ことばでたたかう	持田 叙子			
	短歌のガチャポン、もう一回	穂村 弘			
	言葉のトランジット	グレゴリー・ ケズナジャット			
	うわべの名画座 顔から見直す13章	姫野 力オルコ			
	五木寛之傑作対談集 2	五木 寛之			
	●タイガー	SF. サイード			

「涙の箱」

ハン ガン／作 きむ ふな／訳

評論社／発行

ある村にひとりの子どもが住んでいた。
その子は、みんながまるで予測も理解もできないところでぽろぽろと涙を流した。
ある日、涙を集めている男が、
子どもを訪ねてきて…。
ノーベル文学賞作家
ハン・ガンがえがく、
大人のための童話。

